

聖和3周年記念行事参加報告

お父様とお母様は完全に一体化されています。様々なグループが、お父様ばかりを見ていますが、お母様を否定する事はサタン的な考えです。統一教会の經典ほど深いものがないと証しているのが、今回真の父母経出版記念式に参加された博士の言葉です。真の父母経を読めば真の父母を信じる事で救われる内容が分かるのです。そして蕩滅復帰は反対経路なので、一旦裏切られた立場に立たなければなりません、真のお母様は見事に消化され勝利されました。それが真の父母経を読めばわかるのです。罪のないお父様がダンベリーによって勝利することにより地獄の門を開くことが出来ました。1000冊のみ言を読んで理解することは不可能です。原石のみ言を宝石のように磨いたのがお母様です。この真の父母経は重複する所がないのです。見事にまとめ上げました。天一国を地上に安着すること、それがお父様に対するお母様の愛です。14名の母の立場の前に公的な立場に立られているのです。

お父様が聖和されすぐ、“一生を終える日までにこの地上に天一国を定着させます。中断のない前進”と語られました。お母様ほどお父様を知っている人はいません。そして聖和3周年の恩恵として①親孝行、母の国使命勝利②ミュージカル(誰よりも日本を愛した人)③真の父母様業績展示会④韓半島の平和⑤2015年8月26日 世界平和統一家庭連合に変更の以上が挙げられます。またこれから私たちが行く道として、①真の御父母様の伝統を生命視②天が祝福された祝福家庭の理想の完成③氏族的メシヤの責任完遂④真の父母様と真の家庭を中心とする和合と統一の心情文化共同体にならなければならないのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の御父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 法人の名称変更告知

去る8月26日、日本統一教会の所轄庁である文化庁から、当法人の名称変更のための規則変更の認証書が交付され、「世界基督教統一神霊協会」は「世界平和統一家庭連合」に名称変更され、同27日に登記手続きを行いました。つきましては、8月26日を以て1964年7月15日以来の宗教法人の名称であった「世界基督教統一神霊協会」が正式に「世界平和統一家庭連合」という名称に変更されましたので、これを告知いたします。

3. 第14回 清心会のつどい
日時:2015年9月15日(火) 10:30～
場所:ベルヴィ武蔵野 4F サンマリノ

4. 伝道三日路程
期間:9月15日(火)～17日(木)

5. 2DAYセミナー
期間:9月21日(月)～22日(火)
場所:浦和教会

6. 日本統一教会創立56周年記念式典
日時:9月24日(木) 午前10:30時から午後2:00
場所:松濤本部2F礼拝堂
参加対象:地区長、表彰対象者

7. 2015年ユニバーサルパレエ日本公演
日時:9月27日(日)午後6時から
場所:文京シビックホール(1800席)にて

- ◎東京メトロ丸ノ内線・南北線 後楽園駅>【直結】
- ◎都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅>【直結】
- ◎JR中央・総武線水道橋駅>【徒歩約10分】

演目「ドン・キホーテ」



【年頭標語】

創造主、天の御父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長：鄭 日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權教区長

司会者：赤岩弘一

伴奏者：町田滋子

開	会		
黙	禱	全体
※聖	歌 聖歌 35番	全体
※敬	拝	全体
※家庭盟誓	 (韓国語)	全体
※年頭標語		全体
全体祈禱		全体
聖	歌	聖歌隊
み言訓読		全体
説	教	先祖解怨と先祖祝福の恩恵	
聖歌と献金	 聖歌 38番	全体
感謝祈禱		奥平昌広
お知らせ		司会者
※祝	禱	執礼者
※全体祈禱		全体
閉	会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

私たちが肉身を脱いで、霊眼でみたお父様の姿はみごとなものである。地上の真のお父様はまるで火柱のようにものすごい光を発散している姿である。その光の中にお父様の体が顕現している。

その光はとても明るく、まばゆい巨大な光であり、いつもまぶしくなる。

お父様が語られる口唇から、きらびやかな光が発散される。祝福式の御父母様の姿はいろいろな色の光を発散される。参列した霊人は、花園の花びらがなびくような美しい服装をしている。

神様の恍惚たる光彩の中で、真の父母様の祝禱の音が、霊人たちの目に恍惚の光を浮かべさせる。その香りと恍惚さに、霊人は完全に陶醉する。

善男善女の姿は、世界中に満ち溢れる美しく、まばゆい光彩の中で立っている。その光の中を美しい歌、踊り、旋律が流れ、その中を歩いてゆく姿は、うっとりするほど美しい姿である。

善霊たちは、祝福行事に参席できた恩恵に、神様に何度も感謝を捧げている。かぐわしい香りに酔いしれて超然としている姿は、本当に美しさの極致である。

皆が善良で、謙虚な姿で、お互いに幸せな顔を見合わせながら幸福感に酔いさされている。

どんなに醜い姿をしていても、またどんなに残酷な罪人だとしても祝福を受けた後の彼らは、美しい香りと光を発散する姿に変わり、真の姿となることができる。

霊界では(祝福を受けた)一組の夫婦が愛し合うなら、神様の美しい光がまずその夫婦の愛に答える。その周りにある花や風、草木や鳥や波までもが、いっしょになって各自の権能を発揮して祝います。

花は美しい香りを、風は暖かい息吹のような温もりを、波は美しく波を打つ旋律を、木の葉はゆらゆらと揺れ、鳥はチュンチュンとさえずりながら、夫婦の愛に受け答えをする。

神様のまばゆい光と体が彼らを包んでゆく、大壮観である。祝福の関門を通過しない者は、神様の願われる愛らしき愛を実現することができない。

統一運動

「真の父母経 出版記念式」を開催

天曆7月19日(陽曆9月1日)午前10時から、韓国・京畿道加平郡の宇宙清平修鍊苑大講堂で、「真の父母経 出版記念式」が行われ、世界各国から指導者ら約850人が参加しました。

金榮輝・編纂委員長が、「『真の父母経』は、神様の摂理の最終報告です」と記念の辞を述べ、金錫柄・成和出版社社長は、「『真の父母経』は、摂理史と文鮮明総裁・韓鶴子総裁の生涯路程を記したものであり、三大経典の中心であり、天一国の教材である」と説明しました。

韓総裁は、各大陸の代表者に『真の父母経』を下賜されてから、「本当に嬉しい日です。皆さんに感謝します。『真の父母経』は、真の父母(文師ご夫妻)の勝利の路程を記した経典であり、宝石です。皆さんは、三大経典という宝石を手に入れました」と、満面の微笑を浮かべながら語られました。

続いて、祝賀餅がカットされ、午餐会がスタート。慶祝公演として、韓国を代表する男性アカペラグループ「The Solists」が「ペンノレ(舟唄)」をはじめとする祝賀の歌を、教会の三世たちが『真の父母経』を描いたミュージカルを披露しました。



2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開